

- # 土日限定カフェ
- # 塙町 # 手作りパン
- # 山菜料理 # 廃校
- # こんなところに一軒家
- # 高原 # 標高 700m



# 一般社団法人 矢塚明日香塾 ふるさとカフェ矢塚分校

空気はおいしいところだから、ゆっくりしてもらいたい。わたしら農家なんで、わたしらの作った野菜をたべて美味しいって言ってもらえるのも、嬉しいねえ。  
ふるさとカフェ矢塚分校 店長・佐藤秋江さん



## 塙町で、こんな活動をしています！ 地域の人でつくる週末限定カフェ

森林に囲まれた矢塚地域は、塙町中心部への通学が難しいことから、「塙町立片貝小学校矢塚分校」がありました。少子化による廃校が決まったとき、地域の分校をなんとか守ろうと組織された団体が、一般社団法人・矢塚明日香塾です。**分校跡地がまた賑やかになるようにと、法人の女性会員であるお母さん方が手料理をふるまっているのが「ふるさとカフェ矢塚分校」。**土曜日曜のみオープンしています。店長の佐藤さんをはじめとするお母さん方が毎週集まり、けんちんうどんやお手製のパンなどを提



供しています。スタッフのみなさんは、ようこそいらっしゃい、と実家に帰って来たかのように温かく迎えてくれます。寒暖差の大きい**高原地帯・矢塚で育った野菜は、甘みが強く、素材そのままの味が楽しめます。**特産のインゲン豆はゆでるだけで調味料もいらぬほど。この集落では、畑仕事は女性の方が取り組んでいることが多いです。「わたしら農家なんで、わたしらの作った野菜をたべて美味しいって言ってもらえるのも嬉しいねえ。」「気がきた料理はできないから、母ちゃん料理に母ちゃん弁当。



山菜料理や煮物を入れて。」と佐藤さん。子どもたちがキャンプに訪れたり、塙町出身者が組織する「東京塙会」や、**友好都市の葛飾区民のみなさん**など、地元からも、遠くからも、いろいろな人が山の上の校舎に集まります。例えば、毎月15日に行われる「じゅうご会」に集まるのは、80歳を超えた地域のおじいさん・おばあさん。ふるさとカフェが地域の高齢の方を招待して開催するサロンです。地域の歴史をつくってきた世代を見守る、あたたかく、ゆっくりした空気が流れています。



## 塙町の矢塚地域は、こんなところ！ 塙町矢塚地域の暮らし

標高 700m の阿武隈高地にあります。冬寒く夏は涼しい、寒暖差の大きい地域です。一般社団法人矢塚明日塾・代表理事の藤崎進一さんいわく「**夏はとにかく最高です。エアコンなしで生活できるし、夜はぐっすり眠りにつきます。**」とのこと。寝汗をかくような日は一夏に1回2回くらい。網戸にしておけば快適に過ごせます。その代わり冬は氷点下15度になることも。雪かき・雪道の運転は必須です。地域の中心産業は林業です。



◁ 鮎川水系源流域。溪流釣りも可です。

移住の「センパイ」の声

## 「飾り気がないし、ぶっきらぼうなんだけど、あたたかくて」



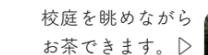
**市毛 三郎 さん**  
暖炉のある家に住み、薪割りもします。82歳ながら現役のエンジニア。



△子どもがキャンプに訪れることも。



◁ 地域の大人がおもてなしします。



校庭を眺めながらお茶できます。▷



◁ 特産のダリアの栽培も行われます。



△秋は校庭が燃えるように色づきます。



▽冬は雪が厚く積もります。校舎も雪化粧。

## 相談できること・主要施設へのアクセス

一般社団法人 矢塚明日香塾  
090-3125-3644 代表理事 藤崎進一  
福島県東白川郡塙町那倉字矢塚1

▷**住まいの相談**  
空き家が地域内に数件あるので相談に乗れます。ただし改修が必要です。

▷**仕事の相談**  
地域の主要産業である林業は人手不足。林野庁の「緑の雇用」制度などを活用しながら仕事を紹介できます。塙町中心部までは約35分。塙町市街での仕事に従事することもできます。

- 塙厚生病院（総合病院）・その他個人病院 各35分
 東邦銀行塙支店・福島銀行塙支店・白河信用金庫塙支店・塙郵便局 各35分
- セブンイレブン ミニストップ 各35分
 水郡線 磐城塙駅 35分  
東北新幹線 新白河駅 80分
- リオンドール塙店 エコス塙店 各35分
 東北自動車道 白河ICから80分  
常磐自動車道 高萩ICから40分
- 笹原小学校 25分  
塙中学校 30分  
塙工業高校 35分
 エクソンモービル 15分  
昭和シェル石油 25分

